

50代に似合う服/春の昼膳/服の手入れ法

クワツサン

Premium

輝く自由な50代へ

プレミアム

春の
ファッション
大特集

2010
No.30

5
月号

特別定価 650円

「あがいて女」「無理して若さ」の
着こなしは、もう卒業しませんか？

50代が断然 きれいに 見える服

品格ある 春の昼膳

人をもてなすレストランの条件

おしゃれ好きにこそ知ってほしい

大切な服の最新お手入れ法

私たちの青春は、いつもここに

ユーミン、SURF&SNOWの30年

内外美容のすすめ

「化粧品が効かなくなった」と思ったら

長持ちするしまい方 大事にケアして、しまいたい。

ブラシはホコリを取るだけでなく
きめを整え、ツヤも出します。

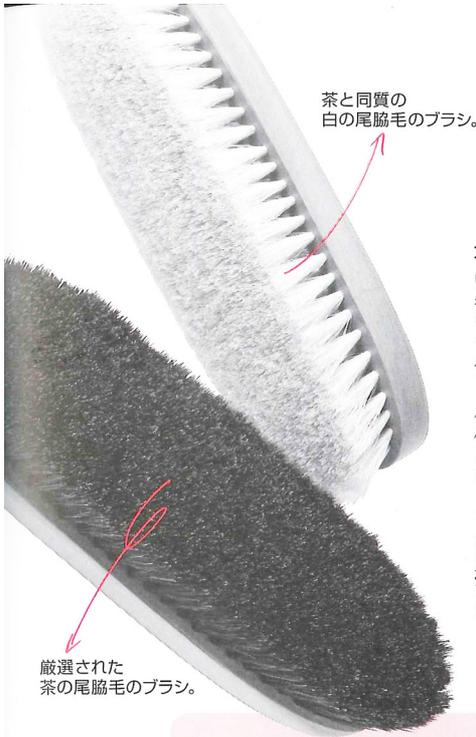


出かける前のブラッシングで風合いを出し、帰ってきたらホコリや花粉をしっかりはき出すことを習慣に。

「ウールやカシミアといった天然素材には、動物の脂肪やキューティクルがあって、それで汚れをガードしているんです。着ていてつくのはホコリや自分の汚れ。きちんとブラッシングして、その汚れを取ることが大切です」と言うのは、高級洋服ブラシをつくっている石川和男さん。石川さんがつくるブラシは、馬毛の中でも細くてコシのある尾脇毛を主に使っていて、微細なホコリもしっかりと落とす。「上質のブラシであれば、いく

らかけてもかけすぎということはないし、思い切り力を込めても生地を傷めません。まず生地の目と反対にかけてホコリをはき出し、その後目とそってかけてください。そうすることできめが整い、ツヤも出ます」

ていねいにブラシをかけることで、毛玉もほぐれてなめらかに、値は張るけれども、大切な洋服の伴侶となること間違いなし。



茶と同質の白の尾脇毛のブラシ。

厳選された茶の尾脇毛のブラシ。

柔らかくてコシのある、貴重な馬の尾脇毛をたっぷり使用。

石川さんがブラシに使用している馬の尾脇毛は、デリケートにつくられている昨今の衣類に向く。カウンター越しに丁寧な商品説明する生活雑貨のショップ「OVER THE COUNTER」でも、石川さんのブラシは人気商品。ブラシは各5万2500円。OVER THE COUNTER BY ARTS & SCIENCE ●東京 都港区南青山5-3-8 1F ☎03-3400-1009 ㊟12:00~20:00 無休



用途にあったハンガー選びが
省スペースも可能にする。

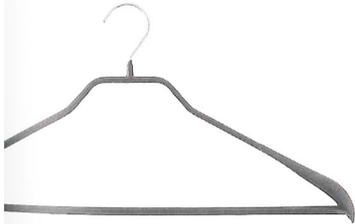
きれいに洗った服は、きれいにかけておきたい。そのために大切なのはハンガー選びだ。「ジャケットはある程度厚厚のあるハンガーにかけられることがやはり大事です。木製ハンガーは肩厚6cmのものが多くですが、3cmあれば形くずれもせず、効率がよくかけられます。また、肩幅に合ったサイズを選んでください。スカートやパンツには、クリップの跡がつかないタイプがおすすすめです」と言うのは、「ハンガーのながしお」代表の長塩康正さん。同社が扱うドイツ・MAWA社製のハンガーはフレームが樹脂製でずり落ちることなく、バリエーションもサイズも豊富でおすすすめだというハンガーをそろえるとクローゼットがすっきりして見やすく、省スペースにもなりいいことずくめだ。

秘密は特殊なコーティングにあり。

適度な厚みと丸みがある
先端の厚みが、ジャケットやコートをはかけるのに適しているのが「MAWA ボディーフォーム」。襟の部分がフィットするデザインだ。1本683円

スカートをかけるフック付き。

シルクもニットもすべらない
「MAWA ユニバーサル」は襟ぐりが大きく開いたニットやブラウスに向く、肩の部分の自然な丸みで、シルクもすべらない。2本セット1,050円



パンツスーツならこれ

「MAWA ボディーフォームバー付き」。バーがついているため、パンツをかける。パンツスーツにおすすすめ。Mサイズ1本750円



吊るすときもワンタッチ

「MAWA スカート」は内側からつっぱって吊るすため、跡がつかず、しかも厚みも出ないので省スペースなのが嬉しい。ミニサイズ1本525円



厚手のパンツも大丈夫

「MAWA ズボン吊り」で裾から吊るせば、収納しながらシワも伸ばす。1本683円(すべてハンガーのながしお <http://www.hanger.jp>)